

学生サポート体制

充実した学生生活を送り、学業に集中できるように、各種サポート体制を用意しています。学習面や生活面の不安や困りごとがあれば気軽に相談ができる環境となっています。

医学科 看護学科

一人ひとりに目が行き届く環境

学年担任教授制度（医学科）／担任制度（看護学科）

医学科：第1～6学年の全学年に学年担任が配置されています。

各個人、クラス全体の要望や意見などの受け皿となるとともに、学習面や生活面での指導などを行っています。

看護学科：第1～3学年までは1人の専任教員が学生15名前後の担任、4学年では統合科目における主指導教員が学生2～5名の担任となります。学習、学生生活キャリア形成、国家試験受験等に関して、学生が個別に相談、指導、助言を受けることができます。

医学科 看護学科

充実した学生生活を送れるように身体とココロの健康をサポート

学生相談・メンタルサポートシステム

学生・職員健康サポートセンターが設置されており、精神科医やカウンセラーが学生たちの相談に応じます。医療者を志すものは、心身ともに健康であることが大切です。学生が安心して自由に相談できるシステムを導入しています。

医学科 看護学科

約28万冊を所蔵する知の宝庫

図書館

東京医科大学図書館は本館（西新宿キャンパス）、分館（新宿キャンパス）、茨城医療センター分館、八王子医療センター分館の4つの図書館で構成されています。各図書館とも登録した学生は開館時間以外の利用もできます（看護閲覧室を除く）。各図書館の資料はキャンパスの特性を生かした蔵書構成になっています。図書館ホームページより蔵書検索（OPAC）、電子ジャーナル・電子ブックや医学関連雑誌論文検索・新聞記事など各種データベースが利用でき、課題研究や臨床実習などに対する情報教育を支援しています。

医学科

どんなことでも相談してください

相談教員制度

担当教員が各学年数名の学生を受け持ち、定期的に会合を開いて、一人の先輩として学生の相談に乗りながら、適切なアドバイスをしてくれる制度です。

看護学科

学生の意見を取り入れやすいオンラインの環境

オンライン意見箱

学生生活に関する本学科学生からの意見・要望を学生生活支援に反映させ、大学でのよりよい生活環境作りに役立てる為、e-learning system上に設置しています。

医学科 看護学科

定期的に学生の健康管理をサポート

健康管理支援

学生の健康維持のため、定期的に健康診断を行っています。

医学科 看護学科

不測の事態に備えます

学生傷害・賠償責任保険

学生の思わぬ傷害・賠償・感染事故に対応できる保証制度に全員加入します。ご自身のケガ、第三者への賠償責任、実習中の感染事故をトータルにサポートします。

医学科 看護学科

いつでも相談しやすい環境を整えています

ハラスメント相談窓口

相談窓口および相談員を配置し、メールや電話等で相談しやすい方法を選んで相談できる環境を整備しています。ハラスメントのない教育、研究、就学、就労、診療環境の実現のため、全力で取り組んでいます。

医学科 看護学科

優秀な学生に奨学金を給付

東医賞

学年成績が優秀、または課外活動等において顕著な功績を収めた学生を各学年から医学科5名、看護学科2名表彰し、奨学金を給付しています。

医学科

安心して生活できます

学生寮（男子）

地方から上京してきた学生のため、大学に隣接する場所に学生寮（男子）を配置しています。その他、茨城医療センター、八王子医療センターには臨床実習を受講する学生のための学生宿舎（男女）があります。

看護学科

教員と看護学科生のコミュニケーションを促進

オフィスアワー制度

オフィスアワーとは、教員が学生の皆さんのために研究室を解放している時間帯です。講義内容や学修上の質問等、学生生活の中で起こるさまざまな悩みについて、教員が相談に応じます。学生の皆さんは、気軽に研究室を訪問し、積極的に教員とのコミュニケーションを図ってください。なお、オフィスアワーの時間帯は、各科目のシラバスに掲載していますので、時間帯を確認して相談した教員の研究室を訪問してください。